劇団民藝公演

紀伊國屋書店提携

❖行く春を若葉の底に生きのこる

❖春三月、くびり残され花に舞う

冬の時代

作＝木下順二

演出＝丹野郁弓

装置＝島 次郎

照明＝前田照夫

衣裳＝緒方規矩子

効果＝岩田直行

舞台監督＝中島裕一郎

日色ともゑ
箕浦康子
新澤 泉
飯野 遠
山本哲也
千葉茂則
伊藤 聡
吉岡扶敏
武藤兼治
和田啓作
天津民生
塩田泰久
平松敬綱
土井保宜
齊藤恵太
平野 尚

二〇一五年四月十六日［木］―二十八日［火］ 紀伊國屋サザンシアター［新宿南口］

Illustration: Hattaro Shinano Design: Taro Matsuyoshi

■見渡せば
手の届く程澁い柿
■くらべつこして
白瓜を一つ買ひ
■首くゝり
富の札など持つて居る

冬の時代

二〇一五年四月一六日―二八日　紀伊國屋サザンシアター

No doubt there are philistine parrots who agree with their owners that it is better to be in a cage than out.
— G. B. Shaw.

Not und Langweile sind die beiden Dämonen des Lebens.
— Schopenhauer.

作 木下順二　演出 丹野郁弓

序

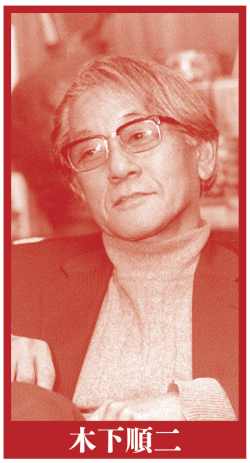
〈冬の時代〉とは、明治末期の一九一〇年幸徳秋水の所謂、大逆事件の弾圧に始り大正初期迄續いた社会主義運動困難の時節を指す。世情騒然の其時代に思想家・著述家の堺利彦は東京四谷に賣文社を創業せり。「日本一のゆうもりすと」と稱された此の編輯長は、漸く與太（よた）とアキロニーとが交錯する「へちまの花」を發行するに至れり。

※

戯曲『冬の時代』には堺ら大杉栄、荒畑寒村、伊藤野枝など実在の人物が、名前を変えて、登場します。ロシア革命や米騒動、大正デモクラシーを背景にかれらは思索し、行動を起こしていきます。およそ一〇〇年前、冬の時代の人びとはみずからを変化させ、みずからを確かに生きていました――

ここは売文社の執務室。編集会議に、忍術の本の依頼、広告作成などあわただしい。尾行巡査の張り番も何のその、楽天家の渋六社長にショーやノギ、不敬漢、デブ、文学士ら社員一同、談論風発の態。飄風の恋愛事件もからみあい、やがては雑誌「新社会」の旗上げ宣言を奥方が朗読して……。さてさて売文社も新しい段階を迎えることになるのでした。

※


木下順二

［木下順二］一九一四年東京・本郷生まれの戦後演劇を代表する劇作家。『夕鶴』『沖縄』『子午線の祀り』『巨匠』などのほかに演劇評論、エッセイや小説、シェイクスピア翻訳など領野にわたり活躍。『冬の時代』は『オットーと呼ばれる日本人』につづく民藝書き下ろしとして一九六四年に初演されている。

出演者

吉岡扶敏 ◎ノギ

塩田泰久 ◎ショー

和田啓作 ◎飄風

日色ともゑ ◎奥方

千葉茂則 ◎渋六

箕浦康子 ◎お婆さん

武藤兼治 ◎二銭玉

齊藤恵太 ◎キリスト

山本哲也 ◎デブ

天津民生 ◎文学士

平松敬綱 ◎不敬漢

飯野遠 ◎エンマ

新澤泉 ◎テの字（のちに「コの字」）

土井保宜 ◎角袖

平野尚 ◎小僧

伊藤聡 ◎奉公会

2015年4月16日［木］―28日［火］
紀伊國屋サザンシアター｜新宿南口

開場は開演の30分前、受付は1時間前からです。

4月	16［木］	17［金］	18［土］	19［日］	20［月］	21［火］	22［水］	23［木］	24［金］	25［土］	26［日］	27［月］	28［火］
13:30	●	●	●	●	●		●			●		●	●
18:30	夜					夜			夜				

…23日［木］出演者との交流会　…26日［日］バックステージツアー

前売開始＝2015年3月3日［火］より

入場料金［全席指定・税込み］＝一般：6300円
学生割引：3150円［劇団のみ取り扱い］／夜チケット：4200円［夜公演全席］

●お申し込み・お問い合わせ
劇団民藝 044(987)7711
［月～土：10時～18時］
劇団民藝青山事務所 03(3401)5131
http://www.gekidanmingei.co.jp/

●チケットぴあ＝http://pia.jp/［Pコード：442-025］セブン-イレブン／サークルK・サンクス／チケットぴあ店舗　●ローソンチケット＝オペレーター対応：0570(000)407［10時～20時］Lコード予約：0570(084)003［Lコード：37435］　●イープラス＝http://eplus.jp/［パソコン・携帯］　●キノチケットカウンター＝新宿東口・紀伊國屋書店本店5階 店頭販売のみ［10時～18時30分］

◎本社の営業振は親切忠実を以て其特色とし、決して無責任の文字を売らず。社員社友各其分担に於て十分の熟練を有す。既知未知の諸君子、御安心の上、続々御用命あらんことを希望す。

社文賣

人に依つて企てられなかつた商賣の内容を茲に御披露するの光榮を擔ひます。

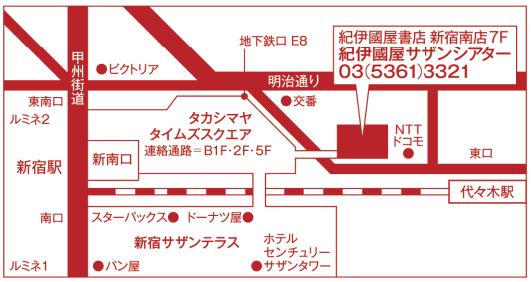
■新聞、雑誌、書籍の原稿製作並に編輯■論文、美文、小説、随筆、記事文、慶弔文、書簡文、趣意書、意見書等、各種文章の代作及び添削■英、獨、佛、露、伊、淡等、一切外國文の飜譯並に立案、代作■談話、演說等の筆記及び速記■寫字及びタイプライタ■出版印刷代理

ペンとパンの交叉は即ち私共が生活の象徴であります。私共は未だ曾て世間の文

三町木柄佐南區橋京市京東
■彦利堺■
六二六四二東振七五八二新電

主筆は書かず

予は本散らしの主筆と称す。而も本號には遂に殆んど一文をも書かず。是れ少しく主筆の任に背きたるに似たり。然れども予亦聊か説なきに非ず。見よ。予は知恵を絞つて、客人を誘引せんが爲に（一）「民藝の仲間」編輯部をして本號の過半を埋むるに足るの長文を書かしめたり。此一事、既に以て本散らしをして光彩あらしむるの責を盡したりと爲すに足る。とは云ふもの、原稿が少々不足と云ふ事になりて見れば、矢張り是丈の與太でも書かざるを得ず。是丈書いても猶二、三行不足と云ふ事になりて見れば、此の與太を以て終りとす。



バリアフリー観劇情報（ご利用の際は要事前連絡）●無料託児＝土・日のみ　●車イス席・補助犬・点字チラシ・点字パンフレット　●視覚障害者対象・事前舞台説明会＝4月26日12:45～
●聴覚障害者対象・台本事前貸出申込先　FAX＝044-986-0034　E-MAIL＝seisaku@gekidanmingei.co.jp（当日受付でも筆談対応可能）　●バリアフリー割引あり　▷詳細はHPで

発行所　神奈川県川崎市麻生区黒川六四九―一　劇団民藝